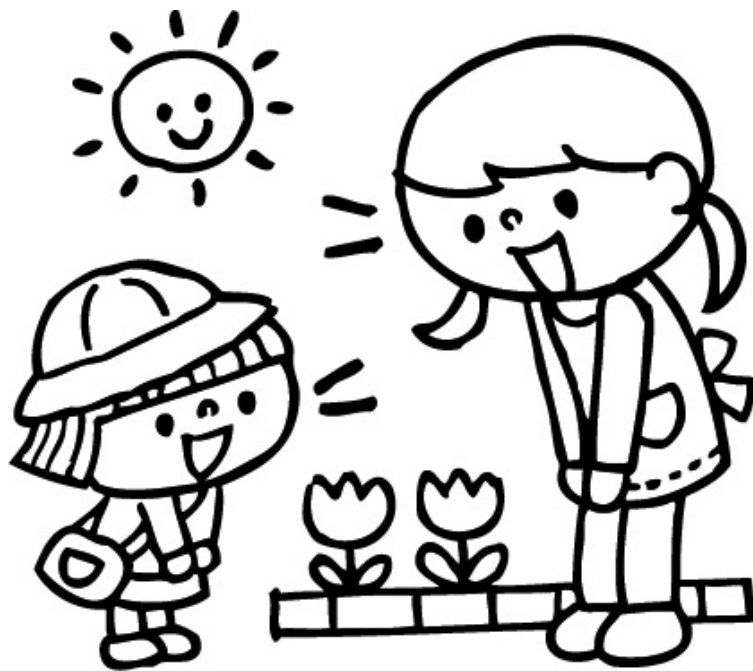


保育所のしおり



弥富市立弥生保育所

保護者のみなさまへ



弥富市立弥生保育所

所庭のあちらこちらでかわいい花がたくさん咲いています。そして、明るい笑顔と嬉しそうな声の子ども達がいっぱいです。お子様の入所・進級おめでとうございます。家庭で大切に保護されていたお子さんが親さんと離れて、はじめての集団生活にとまどいや不安がいっぱいの新入児。また大きい組になったうれしさを体いっぱいに表わしている進級児。どの子の思いも大切に受け止め、保育所が「安心できる人」と一緒に過ごす「安全で安心できる場所」でありたいと願い、毎日の生活が充実できるような環境を整え、保育をしていきたいと考えています。保護者の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

保育所では次のことを目標として保育いたします。

保育目標

○ 心身ともに健やかで、たくましくよく遊ぶ子ども

- ・よく食べ丈夫な心と体で、明るくのびのびと遊ぶ子ども
- ・人と親しみ関わりを深め、思いやりが持てる子ども
- ・身近な環境に親しみ自然に触れ、心豊かに視野を広げる子ども
- ・自分の思いを言葉で伝えたり、相手の話をよく聞き心通わせる子ども
- ・感じたこと、考えたことを、イメージ豊かに自分らしく表現する子ども



保育の内容

- ① 就学までに基本的な生活習慣の自立ができるよう、援助をしています。
- ② 子どもの成長に必要な栄養バランスを考えた食事や手作りおやつを、保育所で調理し提供しています。
- ③ 子どもがのびのびと生活や遊びができる環境を整え、自己を十分に発揮しながら活動できるようにすることにより、健全な心身の発達を図ります。

上記の目標をもち、すべての子どもが常に適切な養護と教育を受け、子どもたちが安定した生活を送り、充実した活動ができるように一人一人の発達に必要な経験を自ら積み重ねていくようにします。



乳幼児の生活の中心は遊びであり、遊びは乳幼児期の重要な学習です。乳幼児期の「遊び」とは、人生に必要な知恵と心の学習が多く込められています。遊びはあくまでも主体的であること、そして楽しくなければ学びにはつながりません。遊びのきっかけは、ある子どもの提案だったり、または保育者の「～して遊ぼうか」という投げかけであっても、それが子ども達の心をゆさぶり、遊びが広がっていく過程で主体的な遊びとなり、みんなでの遊びとして盛り上がっていきます。固い泥だんごをつくるための工夫や、なわとびができるようになりたいと、夢中で取り組む姿も自ら抵抗を乗り越えつつ育つ姿なのです。励ましあい、認め合う仲間がいるからこそ遊びが生まれ、学びが得られると思います。



乳幼児期は五感（見る、聞く、味わう、嗅ぐ、触る）を通して様々な遊びの体験を積み重ね、それが基礎となり、人間として生きるための力となるのです。このように保育所での保育の目標はこの五感を通した遊びを基礎に子ども一人ひとりが自ら考えたり、友だちと触れ合う中で人間関係の基礎を培い、心も体も丈夫な子を育てていきたいと願っております。そして、自然に恵まれたこの地域と温かい人情味ある住民の方々の中で保育所の特色を十分に生かした保育に、職員一同心がけていきたいと思っております。

保育所に通う、どのお子さんも健康で明るくのびのびとその子らしく生活ができるためには、保育所と家庭が車の両輪となり、大切なお子さんを育てていきたいと考えています。各クラスのご願いも含め、弥生保育所での保育をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

次 の こ と に ご 協 力 く だ さ い



① 登降所について

○お子さんの登降所については、保護者の方が責任を持って、送り迎えをしてください。

お迎えの方が急に変わる場合は事前に電話等でご連絡ください。開所は7時30分ですが早朝の延長保育を申請され許可された方のみで、通常保育は8時からです。組の担任が受け入れ態勢ができるのは8時30分ですので、できればその時間帯にお願いします。又、午前9時30分になったら、安全の為、正門は施錠をしますので、その後に登所される方は、正門のインターホンで呼び出してください。

降所は3時30分～4時までをお願いします。やむを得ず遅くなられる場合は必ず電話等で連絡をして下さい。お迎えが4時以降になってもよい方は延長保育として許可された方のみです。延長保育の許可がおりている方につきましては、決められた時間までにお迎えをお願いします。

○駐車場は送迎時、車の出入りが多いですので、お子さんの飛び出しに注意して頂き、速やかに登降所して頂くようお願いいたします。又、駐車された車は必ずエンジンを止めてロックをするようにしましょう。貴重品は置かないようにしましょう。

○駐車場は大変狭く、みなさんにご迷惑をかけますが順序良くご利用ください。駐車場でのトラブルは責任が持てませんので、ご了承下さい。天候の良い時は自転車や徒歩での通所をお勧めします。

○小学生の下校時とお迎えの時間が重なる場合は大変危険です。十分気をつけて車の運転をしてください。

- ・交通事故は人の手で防ぐことができます。
親がお手本を示し、交通ルールやマナーを守るようにしましょう。
- ・チャイルドシートの着用を必ず守るようにしましょう。



保育所の生活に慣れてきますと自然にご家庭でのお子さんの交友関係も広がりを見せます。お子さんの成長には良いことですが自分だけで出かけたりするのはまだ危険が伴います。大人の目の届く範囲で遊べるようにすると共に、保育所から帰宅し、カバンを置いてから出かける習慣をつけさせてください。

○ 台風・地震の対策について

別紙にてお配りいたしました「台風・東海地震等における登降所について」をよくお読みいただき、警報や注意報が発令された場合は情報や対応についてご理解ください。

② 欠席、遅刻する場合の連絡

欠席、遅刻する場合は、必ず連絡アプリ「すぐーる」で9時30分までに連絡してください。9時30分以降は電話でお伝えください。電話の連絡は特別の事以外、担任は保育をしているため、直接出られませんのでご了承ください。



③ 保育所での情報公開について

保育所での情報公開は、下記のように行っております。

- ・個人情報保護法の関係で、賛同していただけないご家庭がありましたら必ずお申し出下さい。又、情報の取り扱いにご注意ください。
- ・保育所では弥富市で統一された「保育だより」「食事だより」「おすすめ絵本」を月に1回各家庭へ連絡アプリ「すぐーる」で配信しています。
- ・保育所の掲示板にて「すくすくだより」「誕生会だより」「行事のお知らせ」等を張り出します。

保育所の行事やお子さんの姿など掲示板でお知らせすることもあります。

④ 保育所での子育て相談について

心身の発達のことなど、お子さんのことについて悩んでみえる事などありましたら、毎日の登降所のおりにお話をお聞かせください。保育所では子育て相談の窓口も開いておりますので、気軽に所長の所までお寄りください。親さんの悩み等お聞きし、お話がさせていただけたら嬉しく思います。そして、お子さんのために少しでも良い方向で考えさせていただきます。相談内容については守秘義務を守り、口外することはありません。地域に根ざし、地域に開かれた保育所として発展していきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。



⑤ 食事について

保育所では、お子さん一人一人が乳幼児期に栄養を摂取し、いろいろな味覚の発達を促し、みんなで食べる楽しさを味わう経験ができるよう保育を進めていきます。なお、食物アレルギーがあるお子さんは、専用の書類を提出してください。詳しくは保護者の方と相談させていただきます。



⑥ 0・1 歳児について

- 0・1 歳児のお子さんについては『すこやかノート』（健康記録）をお渡しします。このノートはお子さんのために家庭と保育所をつなぐ大切なものです。元気であったのに、何の前ぶれもなく睡眠中に死亡する乳幼児の突然死が起こりうる可能性がありますので、お子さんの降所から登所までの状態をよく見ていただき、毎日記入し登所時に担任まで提出してください。
- この「ノート」の記入は毎日大変かと思いますが、お子さんが成長された時、大切な育児記録にもなります。また、担任と家庭とを結ぶ大切なものですので、よろしくお願いします。



⑦ 服装等について

- 4月・5月・10月・11月・12月・1月・2月・3月は冬スモック
6月・7月・8月・9月、10月の運動会までは夏スモック
※7・8月は暑いので着用せずに登降所します。
- 通所カバンは散歩等にも使用しますので、危険防止のため、できるだけ黄色の肩掛け用カバンをお願いします。
- 衣服の着脱は3歳児後半ころから「自分で」という自立の芽生えが現れます。着脱しやすく、動きやすく、汚れてもよい服装をお願いします。また、4・5歳児はハンカチやティッシュペーパーを入れるため、ポケットがあるズボンやスカートを着てきてください。ポケットポーチは危険防止のため、つけてこないでください。

4月はまだ全員のお子さんに着替えが必要ですので、汚れた物を入れるビニール袋（買い物袋）と一緒に持たせてください。そして汚れた場合は、その都度お返ししますので、翌日、不足分をビニール袋に入れて持ってきてください。

- 保育所では、戸外で思い切り遊べる脱ぎ履きしやすい運動靴やサイズの合った靴をお願いします。
- ヘヤピンやカチューシャ等は、けがと紛失防止のため、つけてこないでください。

⑧ 持ち物について

- カラー帽子、バレーシューズ、着替えの入った袋は金曜日に全部持ち帰ります。帽子のゴム等の点検をし、洗濯して月曜日に持って来ててください。
（バレーシューズを置いたままお休みになられますと週末に紛失したりしますので、お手数ですが持ち帰りをお願いします。土曜日の保育は、幼児室で行いますので、年齢に応じた持ち物を1日分持ってきて下さい。午睡布団は必要ありません。）

- 毎日、お子さんのカバンの中を確認して下さい。
- カバンにキーホルダーをたくさん付けてみえるお子さんがみえますが、大切なカバンがそれだけで重くなっていたり、また失くされたりすることもありますので、付けないでください。

- お子さんの状態にもよりますが、家からおもちゃやお菓子はもってこないようにして下さい。

- 手拭き用タオルは、毎日持ち帰りますので洗って、翌日必ず持って来ててください。毎日取り替えていただきたいので、4枚くらい用意しておかれるとよいでしょう。



- おたより帳は、登所した日にシールを貼る大切な物です。カバンの中に入っているか毎日、見てあげてください。
- おむつを使用しているお子さんは、おむつ替え用敷きマット（フェイスタオル1枚）を用意してください。

毎日持ちかえりますので、洗濯をして翌日に持ってきてください。

- 水筒は、3・4・5歳児は毎日持ってきてください。水筒の中身は、水またはお茶にしてください。気温に合わせて水分量を調節してください。夏季はこまめに戸外でも水分補給します。3・4・5歳児は、戸外や園外保育にも水筒を持って出かけるため、保冷機能が高く、耐久性にも優れているステンレス製の肩掛けショルダーベルトが付いた水筒にしてください。

0・1・2歳児の水筒持参の時期は追って連絡をします。1・2歳児はお子さんが自分で飲める形状の物（ストロー付き）をお持ちください。0歳児は、担任と話し合いで進めていきます。

⑨ 午睡について



- 0・1・2 歳児は午睡を1年通して行います。

用意するもの…午睡用布団上下（金曜日に持ち帰り、月曜日持ってきます。）

パジャマまたは、それに代わる物（例、Tシャツ、ズボン等）

パジャマは、毎日持ち帰りますので翌日持ってきてください。

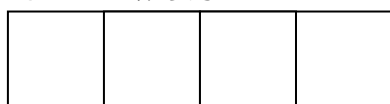
バスタオル2枚・まくら・これらを入れる袋

- 3・4・5 歳児は、七夕の集い後に（気候に応じながら徐々に）始め、8月下旬頃まで行います。

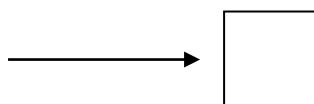
- 用意するもの……バスタオル2枚・まくら・これらを入れる袋

（名前を記入してください）

＊ まくらの作り方



フェイスタオルを四つ折りに
します



縫ってできあがりです

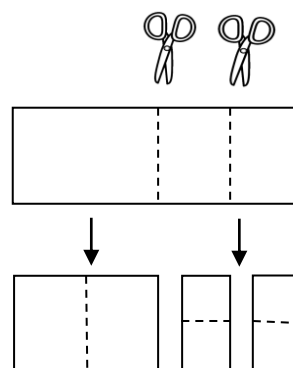
バスタオル、まくらは金曜日に持ち帰りますので、きちんと洗濯をして月曜日に持って来てください。

※まくらは窒息防止のため手作りをお願いしています。

⑩ 雑巾をお願いします

タオル地で一枚のタオルを半分に切って
二つ折りにして縫って頂いた物を 1 枚

残りのタオルをさらに半分に切って
二つ折りにして縫って頂いた物を 2 枚
（子どもが使いやすいように薄手の物）



縫ってできあがりです

計 3 枚用意して持ってきてください。

⑪ 集金について

- 保育料、利用料、給食費等については口座振替となり、毎月月末に引き落とされますので、通帳の残高をお確かめくださいますようお願いいたします。

- 新年度用品、月刊絵本代等の集金袋をお渡ししましたら、集金日の午前中におつりの無いように職員室まで持参してください。

※月刊絵本代は年間払いとさせていただきます。

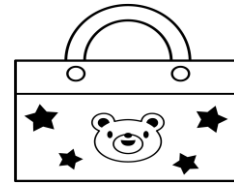


⑫ 絵本の貸し出し

絵本は考える楽しさ、知る喜びを実感でき、想像力を高めることができる幼児期には大切なものです。できるだけ多くの絵本との出会いをして欲しいと考えますので従来通り絵本の貸し出しを行います。（5月より始めます）

ご家庭では、子どもさんの借りてきた絵本の管理（これは、子どもさんの年齢の違いや、家庭内の遊び方の違いなど色々とありますので、子どもさんと話し合ってどのようにしたらよいかを決め、守らせてください）に、ご協力ください。又、すみれ組以下のお子さんの借りた本は、まわりの大人がしっかり読み聞かせをしてあげてください。

- 借りる日等は、後日連絡します。
- 絵本を入れる袋を用意してください。
 - ・これは子どもさんがとても楽しみにしている物ですので、できるだけ手作りをお願いします。
 - ・借りた絵本を大切に扱い、持ちやすいこともありますので布製がよいかと思います。



⑬ お子さんの健康と病気について

- 薬の服用について

別紙にてお渡ししました「保育所での薬の取り扱いについて」をよくお読みいただき、保育所での薬の取り扱いについて十分ご理解下さいますようお願いいたします。遠足や社会見学に出かける日は、薬はお預かりできません。不明な点は、おたずね下さい。

- 爪が伸びているお子さんをよく見かけます。爪が伸びていると戸外遊びをする時にバイ菌が入りやすいですし、他のお子さんにも迷惑がかかるといけませんので、いつも気にして見てあげて下さい。



⑭ けが・病気等の緊急連絡の記入について

- 「記入について」をよく読んでいただき、病気やけがについて保育所にどのような事を知っていて欲しいか、また気をつけて欲しいか、ご家庭ではどのようにしてみえるかを教えていただき、お子さんにとって最善の方法を考えていきたいと思いますので「緊急連絡票」には詳しく記入してください。
- けが・病気の場合は緊急連絡票にて連絡をしますので責任を持てる方のどなたかに必ず連絡がつくようにしておいてください。勤務先等が連絡先になっている方はそちらへもご了解を得ておいてください。保育所名を言わない方がいい場合はその旨も知らせてください。個人名で電話させていただきます。会社でなく携帯がいい場合も知らせてください。
- 連絡先や携帯電話の番号等が変更になった場合は必ず連絡をしてください。



- 緊急連絡票を提出していただく事により個人情報を知ることになりますが、職員は就業規則上の勤務規定にだけでなく、保育所を離れても「守秘義務」がありますので、口外することは決してありません。
- 提出していただいた個人情報については、病気やけが等の緊急連絡以外には使用いたしません。



⑮ 保護者会について

- 保護者会の役員さんは年長児より選出していただき「弥生保育所保護者会」の役員さんとして保護者会のことをしていただいたり、保育所にご協力いただいたりします。
- 資源ゴミ回収とアルミ缶回収については、昨年同様、自分の家庭にある新聞紙・雑誌等の資源ゴミとアルミ缶のみの回収とします。登所時、収集場所へ持って来てください。
- アルミ缶回収日にペットボトルの回収は随時行っています。
(詳しくは別紙の廃品回収についてとアルミ缶回収についてをお読みください)
- 資源ゴミ回収とアルミ缶回収収益金、回収に応じた市の助成金については、保護者会が管理し、子どもにとって有意義な使用方法を検討します。
※キャップ入れは常時、置きます。

⑯ その他

- 入所・退所の届出は前月の20日(土日・祝日にあたる場合は直前の平日)までとなっていますので、決められましたら早めにお知らせ下さい。月初めにかかりますと保育料納入に関係しますのでお願いします。私的・措置の変更についても同じです。
- 延長保育の申請については、就労証明書と一緒に申請書を提出して下さい。延長保育の決定通知書が届いてからの保育となります。
- 仕事がお休みの日の保育時間は、午前8時30分～午後4時00分です。
- 土曜日保育を利用する際は、申請書を前月の20日(土日・祝日にあたる場合は直前の平日)までに提出してください。申請期限後の急な申請については、給食の提供はありません。土曜日保育を利用する方は、保護者の就労状況を確認させていただきます。
- 保育所行事等の際に保護者が撮影された写真・動画は、他の保護者が不利益を被るまたは不快な思いをする場合がありますので、SNS等(メールやLINE等への添付、インターネットへのアップ、InstagramやTwitter等への投稿)に掲載しないでください。
- この保育所のしおりは、年度の途中でも一度ずつ目を通して頂き、大切に保管してください。

弥富市鯉浦町上巳52-1

弥富市立弥生保育所

電話	67-3052
FAX	67-3059